



- ・進んで学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・がんばる子



プラス1 (ワン) な生き方を!



SMAPの「世界に一つだけの花」が2003年に大流行しましたが、その歌詞の中に、「ナンバーワンにならなくてもいい、もともと特別なオンリーワン!」と。そのオンリーワンな生き方よりもすてきな「プラス1 (ワン)」な生き方はどうでしょうか。

今から2年前の2月、「ソチオリンピック」が開催されました。メダルはとれませんでした。女子フィギュアスケートの浅田真央選手の演技に感動した方は多かったのではないのでしょうか。

19歳で出場したバンクーバーオリンピックでは、女子史上初の3度のトリプルアクセルを成功させるも銀メダルで悔し涙を流しました。ソチオリンピックまでの4年間は、一からスケートングを見直し、ジャンプを矯正、表彰台にすら上がれないつらい時期もありました。でも、自分の夢に向かってやるべきことをしっかりやる浅田選手がいつもいました。

そして、浅田真央選手の集大成として臨んだソチオリンピック。ショートプログラムはまさに悪夢でした。3つのジャンプはことごとく失敗し、まさかの16位。メダルは絶望的。でも真央選手は強いアスリートでした。誰もが諦めかけていた中、最後まで挑戦する姿勢を崩しませんでした。

フリーでは、トリプルアクセルを成功させる最高の演技で自己ベストを更新する点数を出しました。演技を終えると感極まって涙を流しました。割れんばかりの歓声に包まれます。最後まで諦めずに完璧な滑りを見せた真央選手に会場では涙をぬぐって感激する人もいました。「わたしが目指してきたのは、昨日のような演技ではなく、今日のような演技。これが自分なんだと受け止めています。」(真央) ようやく見せた真央スマイル。「フィギュアスケートは勝った、負けたではないと思うんです。生き様をどう氷の上でみせるか。それがフィギュアではないですか」。4年前に亡くなった真央選手のお母さんの言葉です。浅田真央選手は、まさに「生き様」を私たちにを見せてくれました。



勝つために全力を尽くすのは、じつはやさしいのです。負けと決まったあとに、全身全霊を込めるのは誰にでもできることではありません。昨日よりも今日、今日よりも明日、の気持ちで自分自身を高めながら、一日一日の練習に全力で取り組んできた真央選手。その強い心に私たちは感動したのだと思います。

「プラス1 (ワン)」。 「今日もプラス1」 「明日もプラス1」。 毎日、毎日、少しでもいいから「プラス1 (ワン)」。 真央選手のように、そんな気持ちで頑張っていると、自分でも驚くほど成長して輝く人になるのです。輝いている人の周りには、頑張っている人が集まってきます。そして、また、輝きが増すのです。ほんの少しの努力を大切にしてほしいと思っています。そして、それを続けること。勉強にも、お掃除にも、挨拶にも、係活動にも、何事にも。 **要田小の合い言葉「プラス1 (ワン)」** でがんばっていきましょう。



「平成28年度 チーム要田」 職員チーム



5・6年担任	非常勤講師	用務給食	3・4年担任	養護教諭	主査
内池佳	白岩理恵	佐藤尚美	長谷川沙貴	小川佐稚子	本柳香

1年担任	教頭	校長	ひまわり担任	2年担任
安藤泉	吉田恵	大河原久宗	柏木孝昭	村上直子

【新しい仲間の紹介】

職名	氏名	前任校	メッセージ
教諭	あんどう いずみ 安藤 泉	田村市立 船引南小学校より	素直であいさつ上手な要田っ子 たちが、自分らしく大きく成長できるように、家庭と 地域の皆様と連携して精一杯がんばりたいと思います。 どうぞよろしくお願いいたします。



新学期
スタート

「チーム要田の子どもたち47名」



平成28年度がスタートしました。6日の入学式、1年生11名の姿は立派でした。在校生も式にのぞむ姿にたくましさを感じました。今年は、小学校4年生への転入児童1名もあり、全校児童47名の子どもたちとがんばります。応援よろしくお願ひいたします。

【要田小学校の「A・B・C」】

★ 当(A)たり前のことを ぼ(B)んやりせずに ち(C)ゃんとできる子どもに！

- ・ 普通のことをきちんとする。それを続けると、普通のことが普通でなくなるのです。価値が高まるのです。当たり前なことだけど、それを子どもたちと一緒に教職員も保護者の皆様も実行していくことこそ大切な「心の教育」ではないでしょうか。

<生活の基盤となる力>

- 「あいさつをしよう」
- 「返事をしよう」
- 「履き物をそろえよう」
- 「掃除をしよう」

- ※ 少し意識をすれば誰にでもできる簡単なことです。要田の子どもたちはよくできています。さらによくするように頑張ります。

すばらしい歌声でした！
始業式：校歌



【チーム要田1年生】

入学式後の学級にて



入学児童呼名では、「はい」と元気に返事ができました。立派でした！



黄色い帽子をかぶって、安全に登校します。

教科書もいただきました。お勉強もたくさん頑張ります。

